

平成29年度 第1回五城目町地域公共交通協議会

会 議 録

- 1 日 時 平成29年12月18日（月）午後1時30分～
- 2 会 場 五城目町役場2階 正庁
- 3 出欠状況 出席委員 別紙「出席者名簿」のとおり 24名
監査委員 別紙「出席者名簿」のとおり 1名
事務局 別紙「出席者名簿」のとおり 5名
- 4 次 第
 1. 開 会
 2. あいさつ
 3. 会議録署名員の選任
 4. 報 告
 - (1) 平成28年度乗合タクシーの運行実績について
 - (2) 五城目町地域公共交通網形成計画記載事業の進捗状況について
 - (3) 南秋地域公共交通活性化協議会について
 5. 協 議
 - (1) 平成28年度五城目町地域公共交通協議会決算について
 - (2) 新たな交通モードの導入について
 6. その他
- 5 議事内容 別紙のとおり



開会時刻	(午後 1 時 3 0 分)
澤田石まちづくり課 長	(新委員の紹介・委嘱、事務局員の紹介)
武田会長	(あいさつ)
澤田石まちづくり課 長	進行は武田会長よりお願いします。
武田会長	初めに、会議録署名員を選任させていただきます。
	湖東 3 町商工会 事務局長 嵯峨 貢 様
	森山地区町内会長会 会長 工藤 幸司 様
	よろしくお願いします。
	それでは次第に従い、4 報告案件 (1) 「平成 2 8 年度乗合タク シーの運行実績について」事務局から説明をお願いします。
伊藤まちづくり係長	(「報告第 1 号資料」に基づき説明。)
武田会長	ただいま説明のあった報告第 1 号について、何かご質問等あり ましたらお願いしたい。
全委員	なし。
武田会長	無いようですので、続いて報告案件 (2) 「五城目町地域公共交 通形成計画記載事業の進捗状況について」事務局から説明をお願 いする。
伊藤まちづくり係長	(「報告第 2 号資料」に基づき説明。)

武田会長	ただいま説明のあった報告第2号については、大きく分けて、
	11の事業実施状況と交通網再編事業となるが、これについてご
	質問等ありましたらお願いしたい。
伊藤委員(馬川地区町 内会長会)	馬川地区の中では、どこが空白地区になるのか。
伊藤まちづくり係長	岩城町と岩野が空白地域となっております。
伊藤委員(馬川地区町 内会長会)	高崎や久保は空白地域ではないということか。
伊藤まちづくり係長	乗合タクシーを利用できるエリアに入っているため、空白地域 には入りません。
伊藤委員(馬川地区町 内会長会)	高崎や久保において、以前よりバスが来ないという声があるが、 これは認識しておらず登録していないということか。
伊藤まちづくり係長	おそらくそのとおりだと思います。高崎と久保については利用 者が少ないように感じます。
伊藤委員(馬川地区町 内会長会)	岩城町は、以前から乗合タクシーのルートから外されている。 五城目小学校で一番遠くから歩いて来るのは馬川地区ではない か。空白地域の解消は検討中とのことだが、岩城町についても検 討を行っているのか。
澤田石まちづくり課 長	昨年度策定した形成計画において、平成33年度までの間に空 白地域をゼロにするという目標を掲げております。
伊藤委員(馬川地区町)	わかりました。

内会長会)	
武田会長	他にありますか。
	無いようですので、続いて報告案件(3)「南秋地域公共交通活性化協議会について」事務局から説明をお願いします。
伊藤まちづくり係長	(「報告第3号資料」及び「報告第3号資料別紙資料」に基づき説明。)
武田会長	これについてご質問等あればお願いしたい。
村上委員(湖東厚生病院)	11月に当院においても聞き取りアンケート調査を実施していただいた。通院患者のほとんどは高齢者であり、家族の送迎による通院患者が多く、バスを利用している方は同じ人という状況にある。調整等については大変だと思うが、利便性の高い交通となるよう当院としても協力していきたい。
荒川委員(町老人クラブ連合会)	高齢者の交通事故が多い。更にこれからは痴呆の問題や免許返納への対応なども検討していかなければならない。現在約2,600人の老人クラブ会員がいるが、このような交通環境があるということをも自分も勉強して、会員に周知していきたい。
武田会長	他に無ければ、協議事項に入ります。 協議事項(1)「平成28年度五城目町地域公共交通協議会決算について」及び監査の報告を、事務局及び監査委員からお願いします。
伊藤まちづくり係長	(「協議第1号」資料に基づき説明。)
本間監査委員	(資料「監査報告」により監査報告。)

武田会長	これについてご質問等あればお願いしたい。
目黒委員 (町社会福祉協議会)	決算書の2ページと3ページの右側の欄の数値にいくつか誤りがあるので、訂正していただきたい。
伊藤まちづくり係長	申し訳ありませんでした。訂正させていただきます。
武田会長	他になければ、決算については承認してよろしいか。
全委員	異議なし。
武田会長	異議なしということで、協議事項(1)「平成28年度五城目町地域公共交通協議会決算について」は、承認すべきものと決めます。
	続いて、協議案件(2)「新たな交通モードの導入について」事務局から説明をお願いします。
澤田石まちづくり課長	(「協議第2号資料」に基づき説明。)
武田会長	これについてご意見を賜りたい。
小玉委員 (五城目地区町内会長会)	2町1村とあるが、井川町は入っていないのか。井川町の巡回バスの情報は取り入れていないのか。
澤田石まちづくり課長	2町1村で今回色々な計画を立てようという中で、最終的に国の補助金等を頂ける場合はあるが、無料でバス運行している場合はその対象にはなり得ないという事もあり、井川町は協議会には入っておりません。ただし、オブザーバーとして協議に参加いた

	だいております。また、井川町の巡回バスの情報とのことですが、
	年間で約1千万円を超える町の持ち出しにより運行しているとの
	ことです。
佐々木委員(東北運輸局秋田運輸支局)	新たな交通モードについての確認だが、A路線の後に、BからEの路線を定時定路線で検討していくつもりなのか。
澤田石まちづくり課長	BからEの路線については、定時定路線にするのか予約式にするのか等については、現時点では検討中であります。まずはAの路線を実証運行から進めていき、その実績等を考慮しながら検討していきたいと考えております。
佐々木委員(東北運輸局秋田運輸支局)	現在五城目町ではスクールバスとの混乗も含めて検討を進めようと計画されていると聞いているが、地域公共交通にかかる年間の収支が1,300万円ほどのマイナスが出ている状況の中で、スクールバスの年間の財政支出を教えてください。
	また、現状としてスクールバスの台数は何台あって、これらのスクールバスに対する文科省からの支援はどのようなものがあり、実際そのスクールバスに一般の乗客を乗せるにあたりその補助の支援の絡みから何らかの制約があるのか。
川村学校教育係長	当町のスクールバスは現在5台で運行しており、運行経費については小学校線・中学校線の予算ベースでそれぞれ約1,100万円・1,200万円、スクールタクシーも含めると合計で約3,000万円となります。
	スクールバスへの一般客の混乗化については、スクールバスの対象となる子供達の居住地に合わせるため毎年ルートが変わることや防犯上の観点からも非常に難しいものと感じておりますが、議論を重ねていきたいと考えております。

佐々木委員 (東北運輸局秋田運輸支局)	少しでも混乗化できるよう前向きに検討いただきたい。
佐藤委員 (内川地区町内会長会)	内川地区の小倉の話になるが、町の除雪は10センチ以上降らないと除雪車が走らないため、道幅も狭くなり対向車とすれ違うのも難しく危険である。スクールタクシーが走る所は優先して除雪していただきたい。
嵯峨委員 (湖東3町商工会)	町の循環バスと南秋地域で運行するバスは、ルートが重複しないのか。
伊藤まちづくり係長	湖東厚生病院、イオン、役場、五城目バスターミナルは重複すると思われますが、運行時間の調整によって競合しないようにしたいと考えております。
小熊委員 (大川地区町内会長会)	中央交通の五城目線が変更されるのはいつ頃なのか。
澤田石まちづくり課長	まだ決まっておりませんが、平成31年度中に変更になる可能性は高いと思われます。
小熊委員 (大川地区町内会長会)	資料の2ページに実施スケジュールとして、公共交通空白地域の解消の所については、平成29年度に運行計画の検討・作成、平成30年度に実証運行とあるが、来年度に実証運行となる場合、大川の本村も含まれるのか。
澤田石まちづくり課長	大川地区の空白地域解消については、町としては八郎潟町の境界にある本村も含めて大川地区全体を考えていく必要があると考えています。ただ、資料にありますスケジュールの平成30年度に実証運行というのは、先に説明しております町の循環バスから

	まず始めるということになりますので、大川地区の空白地域解消
	についてはこのスケジュールより1年から2年遅れるものと考えて
	しております。
小熊委員(大川地区町 内会長会)	わかりました。
齊藤委員(秋田中央交 通)	今まで空白地域であった大川の一部地域と、五城目線がもし経 路変更した場合に新たに空白地域となる大川の本村部分とを併せ て、今後町としては解消していくという考え方だと理解している。
武田会長	他にご意見がなければ、協議案件(2)「新たな交通モードの導 入について」は、承認ということでよろしいか。
全委員	異議なし。
武田会長	異議なしということで協議案件(2)「新たな交通モードの導入 について」は、承認すべきものと決めます。
	これで、報告案件及び協議案件については終了しました。
	次第の6その他について、事務局から何かございますか。
澤田石まちづくり課 長	今ご確認頂いた循環バスの関係につきましては、詳細を詰めな がら2月上旬に第2回目の協議会を開催させて頂き、ある程度 具体的な所までご提案をさせて頂きたいと考えております。
	また、12月22日に南秋の協議会が開催され、大瀧村から来る ルート等についても協議される予定となっておりますので、この ことにつきましても、2月上旬にお話をさせて頂きたいと考えて おります。
	その後3月には第3回目の協議会を開いて頂き、循環バスに関 しての実証運行の方向性をきちんと確認し、併せて30年度の予

会議録署名員 工藤 幸司



会議録署名員 嵯峨 貢



平成29年度第1回五城目町地域公共交通協議会

【委員】

平成29年12月18日現在

No	分野	所属	役職	氏名	備考
1	五城目町	五城目町	副町長	武田 和 栄	
2	公共交通事業者	秋田中央交通株式会社	常務取締役	齊 藤 芳 博	
3	公共交通事業者	秋田中央トランスポート株式会社	専務取締役	一 関 広 美	
4	公共交通事業者	株式会社五城目タクシー	常務	佐々木 輝 毅	
5	公共交通事業者	湖東タクシー有限公司	代表取締役	北 嶋 透志雄	欠席
6	公共交通事業者の運転者が組織する団体	秋田県交通運輸産業労働組合協議会 私鉄総連秋田連合会	書記長	佐々木 明	
7	道路管理者	秋田県秋田地域振興局 建設部 企画・建設課	課長	藤 谷 学	
8	道路管理者	五城目町建設課	課長	原 田 功 輝	
9	形成計画に定めようとする事業を実施すると見込まれる者	株式会社あつたか五城目	総務担当	佐 藤 優	
10	秋田県警察	五城目警察署	交通課長	保 坂 幹 夫	
11	秋田県	秋田県観光文化スポーツ部 交通政策課	地域対策 監	藤 原 亨	代理：松倉和美
12	秋田県	秋田県秋田地域振興局 総務企画部 地域企画課	課長	佐 藤 功	
13	住民・公共交通利用者	五城目町身体障害者協会	会長	伊 藤 英 紀	
14	住民・公共交通利用者	五城目町老人クラブ連合会	会長	荒 川 要 悦	
15	社会福祉協議会	五城目町社会福祉協議会	事務局長	目 黒 洋	
16	住民・公共交通利用者	五城目町PTA連合会	会長	小 玉 武	欠席
17	住民・公共交通利用者	五城目地区町内会長会	会長	小 玉 哲 司	
18	住民・公共交通利用者	馬川地区町内会長会	会長	伊 藤 誠	
19	住民・公共交通利用者	馬場目地区町内会長会	会長	石 井 忠	
20	住民・公共交通利用者	富津内地区町内会長会	会長	小 玉 俊 雄	
21	住民・公共交通利用者	内川地区町内会長会	会長	佐 藤 廣 勝	
22	住民・公共交通利用者	大川地区町内会長会	会長	小 熊 新 一	
23	住民・公共交通利用者	森山地区町内会長会	会長	工 藤 幸 司	
24	東北運輸局秋田運輸支局	東北運輸局秋田運輸支局	首席運輸企 画専門官	岩 淵 正 宏	代理：佐々木久哉
25	商業施設関係	湖東3町商工会	事務局長	嵯 峨 貢	
26	商業施設関係	五城目商店会	会長	今 村 恒 夫	欠席
27	商工業関係	イオンスーパーセンター五城目店	店長	三 井 博 司	欠席
28	病院関係	湖東厚生病院	事務長	村 上 浩 司	
29	学校関係	五城目町校長会	会長	舘 岡 和 人	欠席
30	学校関係	五城目町教育委員会	教育長	畑 澤 政 信	欠席

【監査委員】

1	監査委員	五城目町監査委員		本 間 信 義	
2	監査委員	五城目町会計管理者		宮 城 正 人	欠席

【事務局】

No	区 分	所 属	役 職	氏 名	備 考
1	五城目町	まちづくり課	課長	澤 田 石 清 樹	事務局長
2		学校教育課	課長	澤 田 石 登	出納員
3		学校教育課	係長	川 村 拓	文書管理責任者
4		まちづくり課	係長	伊 藤 郭	
5		まちづくり課	係長	工 藤 博 亨	

